

2017年8月3日

神奈川県立こども医療センター
もっと知ってほしい小児がんのこと 小児がん支援のレモネードスタンド
(共催：神奈川県立こども医療センター／認定NPO法人キャンサーネットジャパン)
感想の報告

2017年7月30日(日)神奈川県立こども医療センター 周産期棟 第2会議室にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は、38名の小中高校生が参加され、うち38名の方から感想を頂きました。(回収率100%)。また、見学の皆様27名からも感想を頂きました。頂きましたコメントは、判読が難しいものも含め、原則全て記載し紹介しています。ご回答ありがとうございます。

(1) 参加者(小中高校生)の属性

①性別：男性	26.3%
女性	73.7%
②属性：小学生	52.6%
中学生	26.3%
高校生	21.4%

(2) イベントに申し込んだ理由。

【小学生】

- ・ 小児がんについて聞きたかったから。
- ・ 医療に興味があり、妹がこども医療センターに通っていることもあり小児がんについて知りたいと思ったからです。
- ・ 医療に興味をもち、そのことを知って将来医療に関わる仕事がしたいと思っているからです。
- ・ げか医になりたいから。
- ・ 小児がんやレモネードスタンドについてしるため
- ・ 私はもともと医療に興味があり、学校で先生からチラシをいただき、小児がんの現状を知りたいと思い参加をすることにしました。
- ・ ぼくは双子でぼくの一分前に生まれた兄が3さいの12月25日(クリスマス)に肺がんが移り他界してしまったから。
- ・ お友だちが小児がんの人たちのためにかみの毛をきふしていて、「わたしもやりたい」と思っていた時、学校で紙をもらったからです。
- ・ お母さんからさそいをうけて、話を聞いていくうちに興味がわいてきて、小児がんの子を助けたいと思ったからです。
- ・ がんの子やこまった子をたすけて世界をへいわにしたいから
- ・ しょうらい子どもいりょうセンターのようなかんごしさんになりたいからでした。

- ・ しょう来のゆめがお医者さんなので申し込みました。
- ・ レモンが好きだからです。
- ・ しょう来かんごしのファシリティードックのハンドラーになろうと思い参加しました。
- ・ 学校の紹介で。興味を持ったから。小児がんについてもっと知りたいと思ったから。
- ・ 学校の紹介で申し込みました。
- ・ お母さんにこのイベントの話を受けて行ってみたいと思った。小児がんについてもっとこまかなことを知りたいと思った。
- ・ お母さんにすすめられて、お母さんの話を聞いてみたらきょうみがわいてきて、やりたいなと思って申し込みました。
- ・ 学校の紹介で申し込みました。
- ・ レモンはすっぱいけどおいしかった。

【中学生】

- ・ 以前からレモネードスタンドのイベントに参加したいと思っていたところ、日時、場所がちょうどいいこのイベントを見つけたから。小児医療に興味があり、将来その様な職に就きたいと思っているから。
- ・ 学校内にチラシがはってあり、興味をもったのでこのイベントに申し込みました。
- ・ 学校にはってあったポスターを見て参加したいなと思い申し込みました。
- ・ レモネードスタンドとはどのようなものかわからなく気になったから。また、小児がんとはどのようなものか知らないのでどんな病気かを知りたかったからです。夢がまだきまってるけどこれをきっかけに何かを目指してみたいと思い申し込みました。
- ・ 母に勧められたので、参加しました。
- ・ 学校の英語の教科書にレモネードの本文がありもっとくわしく知ってみたいと思ったので申し込んでみました。
- ・ 小児がんのことを知りたいと思った。
- ・ 親が教えてくれたので気になって来ました。
- ・ 親が教えてくれたので気になってきました。親が行こうと行ってきたのできました。
- ・ 学校から配られたプリントがきっかけで、レモネードスタンドによる募金に興味湧きさらに調べた。そこでアレックス・レモネードスタンドなどを知ってこのイベントに参加したいと考えたから。

【高校生】

- ・ 友人から誘われ、レモネードスタンドとは何か興味を持ったから。
- ・ 学校からのプリントを見て興味をもったから。
- ・ ポスターをみて、小児ガンについて、くわしく知りたいと思ったから。
- ・ 医療関係に興味がある。将来医療関係に就きたい。
- ・ 学校で配布されたチラシを見た友人から誘われたので、自分も部活等でやってみたいと思い申し込みました。
- ・ がんについて知りたかったから。親ががんをわずらったから。少し勉強のためになる

かと思ったから。

- ・ 将来、理系の仕事に就きたいとっていて医療に関して興味があったから。イベントの内容に興味があったから。

(3)「小児がん」について思ったこと・感じたこと。

【小学生】

- ・ がんとはおそろしいものだなあと思いました。
- ・ 研究が進められ、もっとたくさんの小児がんを治せるようになってきていること、みんながんばって戦っていること。小児がんだからといって何かちがう（私と）ことはないのだと思いました。小児がんはある意味病気なのかもしれません。でも（私たちが）家族が助けること、助け合うことが大切なのだと思いました。
- ・ 今日「小児がん」について学んで今まではあまりよく知らなかったがよく知り、患者さんの大変さがわかった。今日知ったことで私たちと同じくらいの子どもたちが大変な思いをされていて、私もなってしまったらこわいと思った。「小児がん」の患者さんもこわい思いをしていると思う。これからの研究で患者さんがはやく、できるだけくるしい思いをせず治ってほしい。私たちがレモネードスタンドや他のことでもできることがあったらしたいと思う。
- ・ 小児がんは、70%~80%のかくりつでなおるが30%~20%のかくりつでなおらないということがわかった。
- ・ 私達と同じ年頃の子も重い病と戦っていると思うと複雑な気持ちになりました。私達が普通に過ごしているのかと自分に問いただすくらいです。でもそんな風に私が後ろ向きな気持ちになっていても、「小児がん」と戦っている子供達は一步ずつ前を向いて歩いています。前を向いて歩いている子供達に私達ができることは限られているかもしれませんが、小さなことを一つずつ一つずつ支援していけば未来へつながると思います。そして科学的な進歩が進み、将来的には予防もできるような世の中になって欲しいと願っています。
- ・ 小児がんにかかるるととてもつらい経験をして大変な事になってしまうと改めて分かりました。本当につらくて大変な病気だと本当によく分かりました。おがわなゆうきさんの話を聞いていると兄はとてもつらい思いをしていたんだなと思いました。
- ・ 一年の中でもたくさんの方が小児がんになっているのでならないとよいと思います。
- ・ 小児がんという病気は、1つは細胞に異常がでることによって、その細胞が増殖しがんになってしまうということとして、とてもおどろきました。小児がんは、大人のがんより治るということを知り、小さい子が一生苦しむことが少ないということで少し安心しました。でもいまは、小児がんの70%~80%が治るということで、とても安心しました。
- ・ 自分がもしがんの子だったらどんな気持ちだろう
- ・ 小児がんがどこからできるのか分かった。
- ・ 小児がんはとてもつらいことだと分かりました。小児がんでつらい思いをしている友達がいたらレモネードスタンドの募金をやろうと思いました。

- 自分でも、小児がんになることはつらいなあっということがほんとにわかりました。
- がんと聞いたら、なくなってしまうと思っていましたが、ほぼ助かるのでけんきゅうが進み安心しました。
- 小児がんは治らないと思い込んでいましたが、治ると知ってすごいと思いました。実際にかかった人のお話も聞くことができ、とても勉強になりました。少しでも早く絶対に治る病気になってほしいです。病気の子のために、色々な活動をしたいです。
- 子どもにもがんができて家族やその本人もたいへんな思いをしていると思います。小児がん、とてもたいへんだと思います。けれども、おがわなさんの話を聞いてとても直したいという気持ちが伝わってきました。小さい子どもたちが（私たちと同じような人たちが）かかっていることをきくと、とても毎日がしあわせだと感じることができました。
- 小児がんでくるしんでいる人が1年で約2000人の人がなっているのを知ってびっくりしました。ただやっぱりこうがんざいのえいきょうでかみがぬけてしまったりするのはかわいそうだなと思いました。だからこれからはみんなが治るように研究がすすんでほしいです。
- 今日のイベントに参加してみて、「小児がん」のことをあまり知らなかったけど、知ることができました。そして「小児がん」は薬でちりょうができるならかんたんになおるんだなと思ったけどときには1年～2年以上かかると聞いてやっぱりたいへんなんだなと思いました。
- 子供にもがんができるということは今回のイベントで初めて知りました。「今は子供だから大丈夫だと思ってはいけな～」と改めて思いました。そしてがんについての説明も分かりやすかったです。そして、けいけん者のお話がきけていいけいけんになったと思います。
- かわいそうにおもいました。

【中学生】

- なかなか実感がわからないけれど、今も何千人、何万人のこども達がガンと闘っているんだと思った。ガンは治っても一生つきあっていかなければならないと思ったところから、もし、目の前で困っている人がいたら助けたい、ボランティアには積極的に参加したいと思った。
- 実際に、小児がんになった方の話を聞いて、大変だけど、そこから学べることもあるんだなと思いました。これからは1日1日を大切にしたいと思います。そして、小児がんが細胞のことだと知れたので良かったです。
- 参加する前はあまり小児がんについて知らなく、子どものがんのかな～としか思っていますでしたが、イベント後には小児がんについてたくさん知り、小児がんはしゅようが主な原因になっている事を学びました。あと小児がんはとても大変だな～と思いました。
- おとなはなぜがんになるのか、なにが理由でがんになるのかわかっているけど、小児がんだと、なぜなるのかあまりわかっていないのでこわいと思いました。でも、おと

なより治りやすいので大丈夫かと思いましたが、治らず命をおとしてしまうことがあるということなので悲しく思いました。治療をしているとき、副作用がでるといっていたので、病気の人は大変だと思いました。

- このイベントに参加するまでは、小児がんのことをあまりよく知らなかったけど、今日参加して、小児がんや小児がんになるとどうなるのか、ということがよく分かりました。
- 小児がんはまれに起きる病気だけれども身近に考えなければいけないと思いました。
- 小児がんは70%~80%まで治せる病気になってきたことで医りようが進んできたことがわかった。
- 細ぼうの中の1つだけで、びょうきになり最悪の場合死にいたるのがこわいなと感じました。
- たった1つの細胞が異常をおこして病気をおこさせるのはすごいなと思いました。
- ガンは自分の細胞が何かの異常を起こして自分にとって悪い影響を与えてしまう病気だと知った。自分が自分を攻撃するので”なぜ”起きてしまうのか研究するのは難しいのだろうなと思った。

【高校生】

- 自分よりも小さい子供たちが「小児がん」と闘っていると思うと、自分が普通の生活をしていることに幸せを感じ、また、自分に何ができるか考えていきたいと重いました。
- がんになっていることに早く気づくように日頃から注意するべきだと思った。子どもでもがんになる可能性があることを知りおそろしくなった。
- まだ生まれて間もないのに、がんとなたかわなければならぬ子どもがいることにおどろきました。私はがんは大人がなる病気だと思っていたので、子どもでもがんになるということを知れてよかったです。
- 私は今日はじめてがんについて学びました。がんについては少し知ってたけれど、子どもと大人でかかる種類がちがうのだということと子どもの方がなおりやすいのだなと学びました。小児がんの方が治りやすいのは子供は大人よりもまだ先の長い人生が残っているから全員とは限らないけれどよかったです。しかし、手術をする時に子供の方が大人よりも体が小さいから危険なリスクもあるからがんは大変な病気だということが改めてわかった。医療がもっと発展すれば良いと思った。
- 私の中学の時の友人が小児がんで入院していて今も会えないままです。それなのに私はその病気についてよく知らないでいたので今回はとても勉強になりました。この病院にいる子供達もただ病気にかかっているだけで中身は私達と同じふつうの子供として毎日を楽しんでいる一面も知れてよかったです。
- ごくまれにでも、がんで苦しんでいる人がいるというのを感じました。自分がどれだけ幸せな場所にいるのかというのが分かりました。1日、1日、大切に過ごそうと思いました。がんは簡単に治る病気ではないので、もっと医療が発達して欲しいと思いました。

- ・ がんについてなら学校で習ったことがあったが、小児がんについて習っていなかったので今日のイベントで詳しく知ることができてよかった。実際に小児がん患者だった方のお話を聞くことができて、非常に興味深い話が多く参加して良かったと思った。小児がんだけでなく、がんを早期発見・早期治療が一番で少しでも体に異常を感じたら病院に行くことが大事だと改めて感じることができた。今日のイベントを通してもっと医療について知りたいと思った。

(4)「レモネードスタンド」について思ったこと・感じたこと。

【小学生】

- ・ レモネードはとってもおいしかったです。
- ・ アレックス一人の小児がんのやさしく人を思うその気持ちが今の社会のあり方を少し変えられるきっかけになったのだと思いました。今の社会のあり方を変えられるようにがんばった女の子アレックスをみんなが知ることが大切だと思いました。アレックスちゃんは自分の治療もそしてお友だちの治療の事も考えお友だちを優先して生きた生き方をそんけいし、少人数でもよいのでその生き方をめんでいくことをしていきます。
- ・ レモネードスタンドをやることで研究のためにお金が集まってたくさんの小児がんの患者さんに治ってほしい。でもまだ研究に必要なお金は足りないなので、私たちもレモネードスタンドをやり、小児がんの患者さんの役に立ちたいと思う。
- ・ アレックスちゃんは、自分の病と戦うと同時に周りの子供達のことと考えて募金活動ができる私にはかえられないです。自分のことでせいっぱいになってしまいます。私の担任の先生のおいっ子は、拡張型心筋症という病気にかかり、海外での心臓移植が必要になり、私も募金活動に参加しました。なかなかお金があつまらなくておちこみました。そのようなしょうきょうものりこえ勇気をだして行動したことは見習いたいことがたくさんありました。今回の講座を気に、改めて「病気」と向き合いすごしていきたいとおもいます。
- ・ 最初はなぜレモネードなのだろうと思っていただけ、やっと意味がわかりました。アレックスという少女はとてもやさしいなと思いました。自分のことだけでなく他の子の事まで考えていてすごいと思いました。
- ・ わたしの家でも作って売ってたくさんの子どもをすくいたいと思います。
- ・ アレックスちゃん自身も小児がんなのに他の小児がんの子を助けたいという思いで、レモネードスタンドを始めたことがすごいと思いました。レモネードスタンドというものは、アレックスちゃんの1人から始まって、今では世界の色々な人がアレックスちゃんの思いをつなげていき、私たちまでレモネードスタンドに参加できてうれしいです。
- ・ すこしでもがんの子のためにはたらけてうれしいです。
- ・ たくさんの方がレモネードを売って病院にいるたくさんの人を助けることはいいことだと思いました。
- ・ レモネードスタンドをやっている子に出会ったら、ほきをしようと思いました。や

ってる子は、なおってほしいと思ってやっていることが分かりました。

- 先生たちが、あまかったらレモンをふやしてすっぱかったらさとうをふやしてとやさしくおしえてくれてたのしかったうれしかったです。
- レモネードにはねがいがこもっていることを初めてしりました。
- 最初は、レモネードスタンドについて、あまり知らなかったけど、今日のイベントでとても大切なものだと知ることができました。私もアレックスちゃんのように、病気の子を助けられるようになりたいです。レモネードスタンドを行って、たくさんの子の病気が治るようになってほしいです。積極的に募金活動に参加したいと思いました。
- 最初にDVDで見た、少女アレックスが考えたことはすごいことだと思います。自分のことより人のことのようなアレックスのすがたにかんどうしました。こんどは、せっきょくてきにレモネードスタンドにさんかしたいと思います。
- アレックスちゃんの話を見てまだ4さいなのに自分だけでなく、ほかの人のことを考えてレモネードスタンドを考えられるのがすばらしいなと思いました。私も少しずつこういう子たちのために協力していきたいです。そしていい治りょうを受けてなおってほしいです。
- アレックスちゃんの話聞いてアレックスちゃんの思いがレモネードにはたくさんつまっているんだなと、くごく感じるすることができました。そして、わたしもレモネードスタンドをやってみたいなと思うことができました。
- 私は何でレモネードスタンドなのだろうと思っていました。ビデオでアレックスちゃんのこと分かりました。8才の子供がそんなことを考えることができるなんて私には考えられないです。これからも続けてほしいです。
- かわいそうなこをたすけられてうれしいです。とてもうれしかったです。

【中学生】

- このイベントに参加する前まで、レモネードスタンドを開催することに対して、大変な印象を抱いていたが、思ったよりも手軽にできると思った。レモネードスタンドを開かなくても、積極的に募金に参加したり、少しでも力になりたいと思った。
- アレックスちゃんのビデオを見て初めてレモネードをくばっている意味がわかりました。本などでも外国ではレモネードで支援するという例が書いてあるほどたくさんの人に知られている事も知ることができました。学校などの行事で、友達とレモネードスタンドをやってみたいと思います。
- アレックスちゃんのお話をみてとても感動しました。私もレモネードスタンドをしてたくさんお金を集めて小児がんの子どもを一人でもたすけたいと思いました。
- レモネードスタンドをしたアレックスはすばらしい人だと思いました。アレックスのがんばりを見るためにきたり、「おつりはいらないよ」と言ってくれる人がいると思うと心があたたかくなってきました。今回はじめてレモネードスタンドを体験できて私は楽しかったし、これが病気の人のためになると思うと文化祭などでやってみたり、自分から行動したいと思いました。とってもいい体験ができてよかったです。
- レモネードスタンドはただ普通に募金などをより美味しく、楽しく支援するこ

とができ、小さい子どもから大人まで誰もが参加しやすい形でとても良いと思いました。たった1杯のレモネードでもたくさん売ればその分だけ小児がんの子どもたちが救われる道が広がるので、自分の高校の文化祭でも取り入れて欲しいです。1杯のレモネードが果たす役割の大きさを感じました。自分でも思いつかないのに4歳の子が考えたということを知っておどろきました。学校の文化祭とかでも、いつかやってみたいと思いました。

- レモネードスタンドをすることで少しでもガンの助けになるから大切なことだと思いました。レモネードスタンドをして少しでも人が助かったらいいと思います。体験してとても楽しかったです。
- 小さなこが考えたことでここまで来たのはすごいと思いました。
- 4さいのこが考えて、行動に移したことが、全世界の人に知っていくようなことになったことがすごく素晴らしいことだと思いました。
- 4さいの子の思いが世界に広まるのはすごいなと思いました。
- レモネードスタンドは他の募金と違って自分が計画し・作り・伝えるのですごく良い活動だと思う。だから僕も9月の文化祭などの大きなイベントや近所でのBBQなど小さなイベントなどでも「アレックス・レモネード・スタンド」を聞いて10円でも100円でも多くの支援ができればいいなと思う。

【高校生】

- レモネードスタンドを学校の文化祭で開いてみたいと思いました。
- 文化祭でレモネードスタンドを行ってみることもおもしろいおと思いました。
- まだ4歳の女の子が発案したということにおどろきました。売るものが「レモネード」だということに意味があることを知り、おどろきました。小児がんや小児がんの募金についてしれてよかったです。
- 今回はじめてレモネードスタンドに参加しました。本当に小児がんにかかった患者さんの体験談を聞くことができ良い経験ができました。なぜ、レモネードスタンドと呼ばれているのかわかりました。病気の子が他の病気の子のために行っているのは偉いなと思った。だから、私たちも何かできたらいいなと思いました。
- レモネードスタンドのことを知らない人はまだまだ自分の周りに沢山いると思うので今日知ったことを伝えられたらいいと思います。
- 少し気まずかったです、僕的には十分楽しめたと思います。レモネードが少しすっぱかったのもう少し次は甘くしたいと思います。売り上げたお金（レモネードスタンド）で病院で開発費に充てるというのがとてもいいと思いました。
- ただの募金ではなく、レモネードを通して小児がん患者の役に立つことができるというのを初めて知ったし、自分でもやることことができるというのが新たな発見だった。募金を自分から始めることは難しいことだと思っていたが、自分が思っていたよりももっと手軽に始めることができること知ったので、ぜひレモネードスタンドをやってみようと思った。また、レモネードスタンドなどをやっているのを見かけたら積極的に協力したいと思った。

(5) 見学者の属性

①性別：男性	18.5%
女性	81.5%
②立場：親	77.8%
その他	22.2%
③参加目的	
小児がんについて知りたかったから	40.7%
子ども・兄弟・姉妹が小児がんだから	7.4%
知人・友人が小児がんだから	3.7%
家族や知人ががん（大腸がん・乳がんなど）なのでがんについて知りたかったから	22.2%
レモネードスタンドのお話を TV で見たことがあったから	33.3%
ボランティア活動や、社会貢献に興味があったから	29.6%
送迎（付き添いのため）	63.0%
その他	7.4%
その他（詳細） <ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲に「小児がん」、私の家族では両親と夫が「がん」に罹患して患者家族として何ができるということで病院のパンフレットスタンドでこちらのイベントについて知り、レモネードスタンド開催のための学習ということで参加させていただきました。 ・ こちらの病院に息子が他の病気で通っており身近に感じているため勉強したいと思いました。 	

【感想】

- ・ 「がん」という病気について学べそして考えるいい機会となりました。子どもにもわかり易い説明だったので小らの娘も色々と考えさせられたのではと思います。同じ小学校のお友達も一緒に参加していたので、本日のこの機会を実践できたらいいなと思いました。
- ・ がんという病気について、大人のがんと小児がんの違い等、子どもに分かり易く説明していただいて、勉強になりました。また、レモネードスタンドの活動はとても興味深いものがありました。家へ帰ってから親子でがんという病気について話し合ってみようと思います。
- ・ 小児がんという言葉は耳にした事が有りましたが、日本でも多くの子供が辛い思いをしている事を知りました。このような機会を学校などを通して行える事が出来ればもっと多くの支援につながると思います。
- ・ 本日は有難うございました。後藤先生のお話はとても分かりやすく、子供達もとても勉強になったと思います。小川名さんのお話も、体験談として子供達にとっては非常に良い経験になったと思います。本日のイベントえを通じ、小児がんや病気で闘っている子供達もいて、健康や大切さを感じてもらえたらと思います。

- あらためて子供のがんについて知ることができた。細胞からの話、わかりやすかった。もっと活動が広まるよう祈ってます。
- 小児がんについて、子供にも分かりやすく説明して頂きありがとうございました。もし、自分になったら身近な人になったら・・・何ができるだろうと考えるよい機会になったと思います。文化祭などでレモネードスタンドをしよう！と子供が提案できるとよいと思います。体験されたかわなさんのお話は勇気をいただきました。私も子供も日々感謝して毎日をすごしたいと思います。
- 小児がんについて小中高が知るには適切な時間配分、内容でした。後藤先生ありがとうございます。小学校低学年には難しかったとも思われます。病気のたとえとして禁止を原始時代について話をされていた点は子供達に認識しやすかったと思います。体験談は子供達の心に響くお話でした。子供達が実際に今できること、起こせる行動を示して頂ければと思います。今日はボランティアの活動の中で素晴らしい会でした。私はドナルドマクドナルドハウスの活動に参加しています。今後も子供達の幸せのためお互いがんばりましょう。
- がんの人をもっとたすけたい。
- 病気のことも勉強になりましたがこういう活動について知らなかったので今後何かの形で応援できればいいなと思いました。
- 子供達（娘2人）が小児がんやその他の病気・障害を持っている子供達のことを知る良い機会、きっかけになったと思う。先生のお話だけでなく小川名さんの自身の体験をご自身の言葉に話されているのも心に残った。
- 以前テレビで観てレモネードスタンドのお話に興味を持っていましたが、今回このような素晴らしい機会をこども医療センターで開催して下さいありがとうございました。小児がんについてのお勉強をすることもできて、後藤先生のお話を真剣に聞いている息子の表情が印象的でした。子ども達が作ってくれたレモネードはとてもおいしかったです。これからの小児がんの治療などに少しでも役に立てたらいいなと思いました。
- 地味で地道な活動、ごくろう様です。
- 丁寧にわかりやすく説明していただいてありがとうございました。親が説明するより、子どもも理解出来たと思います。
- 小児ガンの事、初めて知りました。大人のガンとの差もある事、ガン治療の研究に年間2000万かかる事レモネードスタンドで多くの方に役に立つなら自分でもやってみたいと思います。
- とても参考になりました。健康である人こそ知るべきだと思いました。毎年やってほしいと思います。（沢山の人 子供達に知って欲しいので）未来のある子供達の健康管理を大切にしたいと思いました。団地のお祭り（来年）の担当なので、レモネードスタンドやってみようかなと娘と相談しました。子供達もいい勉強になったと思います。
- 子供に分かりやすい説明で優しいで
- 本日はとても勉強になる会を開いて下さりありがとうございました。娘も5年生になり、少しずつ世の中のことに目を向けて欲しいとも思いこの会に参加しましたが良か

ったと思います。アレックスのレモネードスタンドのお話は感動して涙がでました。レモネードスタンドを通じて多くのことを学び少しでも力になれる様に家に帰ってからもう一度娘と話しをしたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

- 後藤先生にお話は子供でも分かり易い内容となっていて聞きやすかったです。小川名さんのお話興味深くもっとお聞きしたかったです。娘の小学校でも文化祭などでレモネードスタンドを行いたいと思いました。
- 子供にも分かりやすくお話をいただきました。小児ガン患者さんの治療をサポートするためにレモネードスタンドなどの活動は大切だと感じました。
- 小川名さんの貴重なお話をうかがうことが出来て大変良かったです。娘もお話をきいて何か感じてもらえたと思います。小学校の先生になればきっとすばらしい先生になれるのではないかと思います。
- “小児ガン”について考える時間をいただきありがとうございました。実際に体験談を聞くことができ、良かったです。娘2人と一緒に参加しましたが、良い体験ができたと思います。レモネードを楽しく作る事ができました。そのレモネードが支援につながる事はスゴイと思います。研究がすすみ小児ガンで苦しむことも家族が少なくなる事を期待したいと思いました。とても良い企画に参加でき良かったです。ありがとうございました。
- 今年職場でこちらの案内を見て息子に話したところ、参加してみるということで申し込みをしてつきそいとして参加しました。レモネードスタンドについてもTVの番組の特集で見たことがあったので（最近新聞の記事でも掲載されました）息子にとってよい体験になり、自分の学校で広められるといいなと思います。私も職場の教え子が脳腫瘍でこちらの病院に入院していました。私立高校に入学して、学生生活を送っていましたが高2で亡くなったということを知っていたので小川名さんの話を聞いてそのことを思い出してしまいました。子どもたちの作ったレモネードおいしかったです。
- とても小児がんについてわかりやすくご説明下さり、どうもありがとうございました。後藤先生の「科学や医学の進歩だけではなく、社会のあり方によって克服できる病気もあるかもしれない」というお考えおっしゃる通りだと思います。私は残念ながら患者さんの苦しみはわかりません。医療者でもないのに科学の進歩に貢献することはできません。でも社会のあり方については私たちの家族でも変えられると思います。私達もできる限り社会を変えるお手伝いができるようレモネードスタンドを開催したいと思います。小川名さんのお話は衝撃的でした。いつ誰がなるのか予測できないだけでもっと自分の体に対する関心を高め、いつもの自分といつもとはちょっと違う自分に早く気づき、適切な対応が必要だと思いました。
- がんについて少しでも理解が深まってくれたと思います。とても解り易い説明で良かったと思います。
- 資料や説明も子どもたちや知識の少ない私にもわかりやすくしてありすんなり頭に入ってきました。こどもと大人ではできるガンの種類が違くと初めて知りました。小児がんだった方のお話は心に強く伝わってくるものがありました。息子も妊娠中よりお

腹で亡くなってしまいかもと言われていたので、「1日1日の大切さ」改めて心に刻み生活していこうと思いました。見学でしたがレモネード作りを見ることができ簡単でこれならお子さんも作れると思いました。レモネードスタンドの活動を知ったり実際活動をする方が増えることを祈っています。レモネードおいしかったです。